

松岡 徹

佐久島のお庭 ～大波小波～



会場

愛知県西尾市佐久島 大島
(東港渡船場から徒歩5分)

会期

2023年
10月8日◎～12月31日◎
野外作品につき無休

【お問い合わせ先・西尾市役所 佐久島振興課】
〒444-0424 愛知県西尾市一色町小藪船江東176番地
佐久島ナビステーション内 9:00～17:00 水曜休
TEL. 0563-72-9607 FAX. 0563-72-3502
E-mail sakushima@city.nishio.lg.jp
主催：西尾市 共催：佐久島・島を美しくつくる会
企画・制作：オフィスマッチングモウル



17年目の『佐久島のお庭』は何度も進化する

ただの草むらだった大島に、『佐久島のお庭』が登場したのは2006年3月。お庭の中心には、佐久島をイメージした四つの山(大山、遠田山、秋葉山、富士山)が築かれ、そこから海の守り神としての「海神さま」まで「陶片の小道」が作られた。同年8月には、新たな小道と「ベンテンチョウ」、そしてベンチとテーブルを置くサークルニケ所が追加される。

当初から、お庭の入り口からお山へ続くルートには両側に石を並べて仮設の小道が作られていたため、小道沿いには島民によって梅の苗木が植えられた。そこで、3年後の2009年には、仮設の小道を「タイルの小道」にバージョンアップし、成長して可憐な花を咲かせ始めた梅林の入口を完成させる。梅の成長は早い。美しい花園を堪能した後、たくさんの実は島民の手で美味しい梅干となってボランティアの来島者に提供されている。

2016年、完成から10年経って、土が盛られたお山をバージョンアップする。そしてスタートから17年後の今年、お庭全体の修復に加え、ふたつのサークルに「大波」と「小波」のふたつのベンチが制作された。この17年の間に、島には松岡作品が増えていく。お庭とともに、他の松岡作品もお楽しみいただきたい。



第一期 お山(2006)



第一期 海神さまと陶片の小道(2006)



第二期 飛び石と全景(2006)



第二期 ベンテンチョウ(2006)



第三期 タイルの小道(2009)



第四期 お山リバージョン(2016)

松岡 徹 MATSUOKA, Toru

1968年愛知県岡崎市生まれ。名古屋芸術大学美術学部絵画科版画コース研究生修了。個展は「カリヤファンタジー計画」(2006/刈谷市美術館)、「どこかおかし。コドモ山の秘密」(2008/おかざき世界子ども美術博物館)、奈義町現代芸術館(岡山)では「キオクノ山 菟葉記〜ナギの巻〜」(2011)、「旅するカミサマ〜山ノモノ島モノ〜」(2022)他多数。佐久島では「宝船さちかぜ」、「西港歓迎太鼓」、「むかしむかし」(以上はのぞき箱)、「佐久島歓迎 地福開門満」、「大和屋観音」、「クラインガルテンウェルカムスペース」、「ひだまり庵」、「海神さま」が常設展示されている。名古屋芸術大学美術学部准教授。岡崎市在住。

関連事業

佐久島のお庭 ～大波小波～ お披露目会／アーティストトーク、交流会&餅投げ 申込不要・参加無料

開催日時／10月8日(日) 14:00～15:30 会場／大島・佐久島のお庭

松岡徹による作品解説の後、三河地方ではお祭りやお祝い事につきものの「餅投げ」を行います。お気軽にご参加ください。

同時開催

- 常設24作品『佐久島アート・ピクニック』 ●八十八ヶ所『佐久島弘法巡り』 ●常設8作品 荒木由香里『屋間の星巡り』
- 佐久島ツリーハウスプロジェクト2 長岡勉[POINT] 12月2日(土)～2024年3月31日(日)会場／こもれびの小径

佐久島情報
チェックしよう!



佐久島公式サイト



三河・佐久島
アートプラン21サイト



佐久島アート
Instagram



三河・佐久島
アートプラン21Twitter